

ボーリング柱状図

調査名 老司第2雨水幹線外築造工事地質調査業務委託

ボーリング 50302364004

事業・工事名

シート 004

ボーリング名	No.4	調査位置	福岡市南区三宅3丁目外地内	北緯	33° 33' 05.4400"
発注機関	福岡市道路下水道局建設部中部下水道課	調査期間	平成27年 1月 8日 ~ 平成27年 1月 9日	東経	130° 25' 56.7890"
調査業者名	株式会社 日章技研 電話 092-672-7712	主任技師	原田 嘉記	現場代理人	川野義人
ボーリング責任者	石原靖久	コ鑑定者	川野義人	試験機	YBM製 YS-05型
ポンプ	YBM製 GP-5型	ハンマー落下用具	半自動型	エンジン	ヤンマー製 NFD-8K型
孔口標高	KBM 11.58m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	10.00m	度	0°	向	鉛直 90° 水平 0°

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日	
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数 / 貫入量	度		深	試験名及び結果	深	試料採取番号			
11.38	0.20	0.20		埋土	黒灰	緩い		0.00-0.05m アスコン 0.05-0.20m 砕石 砕石を混入する礫質土 max50mm大 含水比低い 埋土	1/9 3.12	1.15	1	2	2	5							
9.88	1.50	1.70		砂礫	暗茶灰 暗青灰					1.45	3	5	4	12							
				砂礫	暗黄灰			礫質砂 ~ 砂礫 10mm大までの石英、長石の円、垂円礫主体 max30mm大花崗岩礫主体 含水比中位 粗砂主体部分見られる		2.15	7	7	7	21							
				砂礫		中くらい		マトリックスは弱固結状で指圧で潰れる 粘土部分的に少量含む 含水比中位		2.45	7	8	8	23							
				砂礫	暗褐灰			洪積堆積物に推定		3.15	10	10	11	31	5.00	現場透水 4.56E-6m/s	5.00	P4-1	物理		
				シルト質粘土	暗灰 暗褐灰 暗黄灰 暗褐灰	非常に密な		弱固結の粘土 含水比やや高く練り返しで軟弱化 礫質土 ~ 砂礫 30mm大までの石英、長石の円、垂円礫主体 洪積堆積物に推定		3.45	8	8	8	24	5.50		6.00				
2.68	7.20	8.90		砂礫						5.15	10	10	11	31							
2.28	0.40	9.30		砂礫						5.45	8	8	8	24							
1.58	0.70	10.00		砂礫						6.15	10	8	9	27							
										6.45	10	13	19	42							
										7.15	2	7	16	25							
										7.45	2	7	16	25							
										8.15	15	27	8	50							
										8.45	3	3	23	50以上							
										10.15											
										10.38											

株式会社 日章技研

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。